



感震ブレーカー 補助金実施



感震ブレーカーは、内蔵されたセンサーによって揺れを感知し、ブレーカーを落として電力供給を遮断し、電力による出火を防ぎます。震度5強相当で作動し、3分後に電力が遮断されます。今年7月から実施。既存の住宅（マンションは専有部）で設置で

きる分電盤内蔵型、増設型について助成。助成額は工事費の3分の1で、限度額は10万円。対象は市内の人で税金の滞納がないこと。また、市内業者が発注し、工事が伴うこと。自分で取り付ける簡易式は対象外です。注意してください。所得制限なし、非課税世帯も対象です。

詳しくは住環境整備課
TEL (712) 6325

私は9月市議会の一般質問で、国の新型交付金を活用し、住宅リフォーム助成制度の拡充を要求。部長は「市川版総合戦略の目標や施策の方向性が明確になった時点で、調整を図り検討する」と答弁。共産党は、住宅リフォームは経済波及効果が大きいと制度拡充を求めています。



市川市は住宅都市として、住宅ストックの良質化や活用を住生活基本計画に位置付け、

「市川市あんしん住宅助成制度」を実施しています。

バリアフリー、防災、省エネに補助

一つは、高齢化社会に対応するため、手すりの設置や段差解消などのバリアフリー化。2つ目は、災害に強いまちづくりを進めるため、屋根の軽量化、建物の基礎・壁の補強、

建物への浸水を防ぐ。3つ目は、低炭素社会の実現に向けて、窓の断熱化や高断熱浴槽の設置などに助成しています。昨年度は合計197件の実績があり8割の方が満足と回答。市内業者の仕事・雇用拡大にも繋がっています。

今年度は合計197件の実績があり8割の方が満足と回答。市内業者の仕事・雇用拡大にも繋がっています。今年度は「感震ブレーカー」も助成対象。今後、国の交付金を活用し拡充を検討します。

住宅リフォーム助成制度拡充を検討

宮久保・下貝塚広場が完成



市民から寄付された宮久保6丁目、下貝塚の土地造成工事が完了。10月から市民が、広場として活用できるようになります。利用方法は市内で協議中です。市は団体などに活用させる予定ですが、私は近隣住民も利用できるように口頭で要望しました。（写真は宮久保6丁目広場）

申請の 注意事項



※補助の対象住宅は感震ブレーカーと同じ。補助金で、昭和56年以前の木造住宅で、耐震性を高める工事の場合は対象工事の2分の1、限度額30万円。

※役所に申請し、書類審査の結果交付決定を通知。それ以後、市内業者と契約し工事。完了後実績報告書を提出した後、補助金の支払いとなります。すでに工事中、工事済の場合は申請できません。詳しくは市川市街づくり部住環境整備課 TEL (712) 6325

ストップ！

若者を戦場へ送るな！

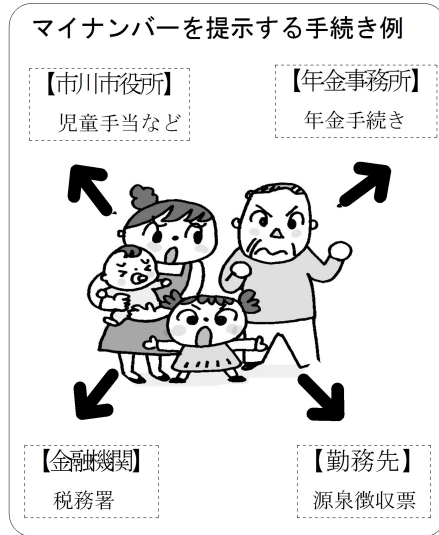
「戦争法」

日本共産党



マイナンバー制度 関連条例が可決 日本共産党は反対

9月市議会



9月市議会ではマイナンバー関連の議案条例が提出され、賛成多数で可決しました。日本共産党は、市民のプライバシーを侵害し、個人情報漏えい「なりすまし」の危険性が一挙に高まる。市民にとって利便性は殆んどなく、市の事務増やシステム改修費増などを指摘し、反対しました。

国が国民全員に12ケタの個人番号（マイナンバー）を付け、来年1月から実施。そして10月に各家庭に個人番号が通知されます。そのため、左記の図の通り、マイナンバーは、①国が個人情報を一元的に管理し、監視下に置く、②社会保障など制度の抑制・削減を狙うものです。

内閣府が注意を喚起

内閣府がホームページで「マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘および個人情報の取得にご注意ください」と呼びかけています。制度導入によって、大量の情報漏洩、「なりすまし」などの不正利用が起ることを、内閣府が自ら認めているようなものです。

「通知カード」は送付されても「個人番号カード」所有は強制ではありません。実施を中止しても住民生活に支障はありません。実施中止、利用範囲拡大を許さないよう声を上げましょう。

●日本共産党の「国民連合政府」提案を、「しんぶん赤旗」でぜひ読みください。

「戦争法」の危険性を追及し、全国に広がる反対の運動を伝えてきました。

「しんぶん赤旗」は、一カ月3497円。週刊の日曜版は、一カ月823円です。

ぜひ、お読みください。

無料法律相談会

【相談日】 【担当弁護士】

※午後2時から5時

11月6日（金） 高橋 勲

12月4日（金） 加藤寛之

【場所】

市川市役所共産党控室（4階）
相談を受けたい方は事前の予約が必要です。党市議か市役所（電話334-1111）共産党控室へご連絡ください。

※生活相談は、毎日受付ています。
党市議に気軽に相談してください。

9月26日赤旗

志位委員長、民主・岡田代表と会談

国民連合政府の

赤旗のススメ



幅広い層の人たち、政治的立場を異にする政治家や学者・文化人などが、戦争法反対の一点で「しんぶん赤旗」に登場し、発言しています。

●「しんぶん赤旗」は、「北東アジア平和協力構想」など、憲法9条を本当に生かして、日本の平和と安全を守る道をあきらかにしています。

日刊「しんぶん赤旗」は、一カ月3497円。週刊の日曜版は、一カ月823円です。

編集後記

▼9月市議会も10月2日で閉会。29日間続いた議会は、無料駐輪場の有料化、マイナンバー関連議案など、市民にとって影響の大きい議会でした。日本共産党は市民の立場で論戦し、反対議案もいくつかりと討論。戦争法案廃止の宣伝では他会派議員と協同も広がりしました。

お気軽に
相談を

仕事
くらの
悩み

連絡先 金子貞作 337-6184（夜間）



幸手市権現堂公園の彼岸花